

|                        |  |
|------------------------|--|
| 団体名                    | しがローカルSDGs研究会(略称:SL2)  |
| 所在地                    | 滋賀県大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津1階<br>大津市市民活動センターBOX32  |
| 団体の目的                  | 地域の風土・歴史・文化の継承、環境・経済・社会が統合的に循環する持続可能な地域づくり、ならびにその担い手の育成を活動目的とする。   |
| 活動地域                   | 滋賀県  |
| 地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿    | 人と人とのつながりが重んじられ、湖国近江の風土、歴史、文化が継承される、自然環境と人の暮らしとが調和した循環型の地域   |
| 地域の現状・課題               | 人口減少・超高齢社会においては、生産人口の減少による生産力の低下や、社会保障費の増大、農山村地域の過疎化の更なる進展、地域コミュニティの希薄化・弱体化など様々な課題が生じることが懸念されている。一方で、地球規模の課題である気候危機の影響は、既に滋賀県でも始まっており、琵琶湖の生態系維持に不可欠とされる全層循環(びわ湖の深呼吸)が、令和元年から2年間に亘り確認されなかった問題等は象徴的である。  |
| 地域が持つ資源                | 滋賀県は交通の要衝であり、琵琶湖という豊富な水資源を有する。そこから製造業も盛んで、県内総生産に占めるその割合は全国1位。人口自然増減率は△0.16%で全国4位。平均年齢は44.5歳で年齢の若い順で全国3位。平均寿命は男性が全国1位、女性は4位の長寿県でもある。環境意識が高い県民性で知られ、ごみ総排出量は人1日834gで少量順全国2位。また、ボランティア活動への参加率が全国1位というポテンシャルもある。  |
| 取組内容                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの普及、CO2ネットゼロ社会に向けた地域づくりに関する啓発セミナー、イベントやワークショップの開催</li> <li>・CO2削減をテーマに学生と企業をつなぐ新たなコミュニティづくり</li> <li>・CO2ネットゼロをテーマに、人と人をつなぐ座談会のノウハウ拡散</li> <li>・東日本大震災被災地との絆づくりに関する活動、地域における防災に関する親子向けワークショップ開催 等</li> </ul> ※ホームページ(最近の活動報告掲載) <a href="https://www.sl2biwako.net/">https://www.sl2biwako.net/</a> |
| 地域循環共生圏を実践することで想定される効果 | (環境)CO2排出量の削減、容器包装ごみの削減、食料や木材の地産地消の推進 等<br>(経済)地域内での「お金」と「地域資源」の循環の推進 等<br>(社会)「協働」「つながり」に関心を持つ人の増加、地域住民の環境・福祉・防災意識の向上 等   |



ひまわりプロジェクト たねまきイベント



地域エネルギーフォーラム



再生可能エネルギー連続講座



集まれ！エコっ子フェスティバル